

三好ジオパーク構想 さあ、日本ジオパーク認定申請へ

動く大地が作った、
空へと続く集落と吉野川の流れの物語。

三好地域らしい景観を未来へ繋いでいくために

ジオパークは、科学的に貴重な地質地形の遺産、そしてそれらの遺産が大元となってきた自然環境や文化などの景観を守り、持続可能な形で活用するを行うエリアです。

現在、三好市と東みよし町全域は「三好ジオパーク構想エリア」として活動しています。私たちのエリアには、地すべりによってできた山の斜面に集落が点々とあったり、大歩危小歩危峽や祖谷溪などの魅力ある峽谷があったり、吉野川が「カクン」と池田で折れ曲がって流れ、平野を作っていたり…と、数多くの地質地形の遺産、そしてその上で育まれた自然環境や人々の文化があります。

このように、三好ジオパーク構想エリアは、他のエリアにはない、特徴ある景観を持っている場所なのです。

しかし、私たちの地域は人口そのものが減ったり、地域にある遺産の価値を知る人が減っているという大きな課題があります。この課題は、私たちのエリアにしかない、自然や文化の維持を難しくしてしまうことにつながります。

三好ジオパーク構想の活動では、この大きな課題に立ち向かうべく、地域の皆様と一緒に考え、アイデアを出し、行動しています。例えば、地域の子どもたちへのジオパーク学習、歴史文化と大地との繋がりを感ぜられる各種ツアーの開催などです。大地を含む地域の遺産を守り、時にうまく活用しながら、三好地域らしい景観を未来へとつなぐことを目標に、活動を続けています。

日本ジオパーク認定を受けるために

日本ジオパークの認定には、『日本ジオパーク委員会』による審査や調査(図1の①~③)をクリアし、日本ジオパークネットワークの正会員として登録される必要があります。

認定されることで、日本全国のジオパーク地域とのネットワークを活用し、三好ジオパーク構想エリアの魅力により効果的に発信し、多くの方を知っていただくことができます。

三好ジオパーク構想は今年度、認定へ向け挑戦します。みんながジオパーク認定を目指しましょう！

プレゼンテーションは、後日
YouTube
「OfficialJGN チャンネル」で
配信されます



認定までのスケジュール /2024年度

- 4月25日 ① 認定申請書の提出
- 5月25日 ② プレゼンテーション審査
- 6月 ③ 現地調査期間 (期間中の数日間)
- 8月
- 9月下旬 日本ジオパーク認定の可否が決定

現地調査期間中には
みなさんのところにも
調査員が訪れるかもしれません！

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 三好ジオパーク構想推進協議会事務局 三好市ジオパーク推進室内
☎ 72-7653 ✉ geopark@city.tokushimamiyoshi.lg.jp



Web サイト



X



YouTube



FaceBook



Instagram

三好ジオパーク構想
いろんなメディアで発信中！

日本ジオパーク認定審査に向けて 推進協議会員からのメッセージ



山西 敏広 さん
みよしジオガイドの会

三好が大好きで三好の魅力を多くの人に伝えたいという熱い思いを持って2018年に「みよしジオガイドの会」を立ち上げ、ジオパークの活動ならその思いを具現化できると信じて取り組みを進めてきました。

そして、6年間の活動で多くの方々に三好の魅力を伝えることができたことと自負しています。さらには地域内でいろんな方がそれぞれの立場で三好を盛り上げようと活動をしています。

そんな方々とのネットワークも築くことができた今、ジオパーク認定が手の届くところに来ています。認定はゴールではなくスタート。その目標に向けて、地域住民のみなさん、一緒がんばっていきましょう。私達も現地調査等に最善を尽くします。



谷 尚美 さん
阿波池田商工会議所

「かっくん」(運命の曲がり角)。吉野川が見事に90度折れ曲がった場所を称したお気に入りの名称です。

特に「何もない」と思っていたこの地が、宝の山だと気づかされたのはジオパークのガイドツアーに参加したとき。地殻変動による吉野川の流れの激変と、その恵みを背景に多くの先人たちの営みが貴重な歴史遺産としてあることを知り、一転この町を誇れるようになりました。この驚きと感動を形にすべく、阿波池田商工会議所においてジオガイド付きのまちなか観光ツアーを企画、またジオパーク構想のサイトを巡るツアーの開催や講演会参加の呼びかけなど、この構想に対する周知と環境醸成に取り組んできました。

今年は、ジオパーク認定審査の年。ぜひとも認定をとれるよう皆さまと共に引き続きがんばっていききたいと思います。

三好ジオパーク構想 7年間の歩み

2017年度からはじまった三好ジオパーク構想エリアでの活動は8年目となりました。その歴史を振り返ってみましょう。

- 2017年4月 三好ジオパーク構想の活動開始
教職員向けの研修・学校でのジオパーク学習がスタート
- 2018年12月 大地目線をふまえたツアーの創出
みよしジオガイドの会の発足
当初4名から現在の17名へ
- 2020年3月 Webサイト、SNSによる情報発信を開始
- 2020年5月 三好ジオパーク構想推進協議会発足
(現在44団体が会員)
- 2021年10月 三好ジオパーク構想情報発信室「とこじお」開設
(現在は大歩危峽まんなか内)
- 2022年7月 東みよし町が三好ジオパーク構想推進協議会に加入
- 2023年10月 臨時総会で日本ジオパーク認定に向けて申請を決定
- 2024年3月 Webサイト・ガイドブックをリニューアル
概要説明板を4か所に設置(詳しくは24ページ)

